

平成 29 年度 第 2 回学校協議会 議事録

平成 29 年 7 月 11 日 (火) 実施

- 協議会委員の出席者
今西恭夫会長 中井正昭委員、吉本ますみ委員、山岡鉄男委員 (伊波豊委員、松本義則委員は欠席)

- 教職員の出席者
北橋校長 中嶋教頭

- 各教室で授業参観 (トップページで紹介中)

- 協議・意見交流
 - ・廊下や階段がきれいに掃除してあり、とても明るく気持ちがいい。
 - ・教室は、整理整頓されているクラスとそうでないクラスがある。
 - ・教室環境や授業態度の取り組みは、全クラスが揃って行わないと意味がないのでは。教職員が一致して取り組まなければならないと思う。
 - ・授業態度は落ち着いてきたと思うが、集中できない児童もいるように感じる。授業態度は、家庭の協力も必要ではないか。
 - ・姿勢があまりよくない。
 - ・高学年は、とてもよくがんばっていた。学習に集中できていた。
 - ・「DREAM」の取り組みは大変良いと思う。スペルがはっきり分からないであろう低学年の児童も、耳で聞いて覚えて、良い発音で話したり、歌ったりしていることはすばらしいと思う。今後もぜひ続けてほしい。
 - ・若い教員が多いと感じた。いろいろと苦労もあるのではないか。また、指導について研修等を行っているのか。学校から→校外で、さまざまな課題に応じた研修がある。また、ベテラン教員が講師になり自主的な学習会も校内で行っている。
 - ・普段、地域で見ている子ども達の様子と学校での様子を比べると、学校ではよくがんばっていると感じた。そういう姿を見ることができてとても良かった。
 - ・8時30分以降も登校している児童が目立った。遅刻が多いのではないか。取り組みはできているのか。学校から→最近、遅刻者が増える傾向にある。毎朝、児童生徒加配教員による登校チェックを行い、家庭とも協力して取り組んでいる。
 - ・遅刻の対応もそうだが、子どもたちが「学校に行くのが楽しい」「クラスが楽しい」といった雰囲気を作っていくことが大事ではないか。